

5月の農業情報

タイトル グロリオサの海外評価が高まり輸出量が急増

とき 2024年5月

ところ 田原市

主体・対象 JA愛知みなみグロリオサ出荷連合(6名)

内容

グロリオサ出荷連合では、豊明花き市場より切花の輸出を行っており、5年度は前年対比148%の14千本を出荷した。豊明花きの輸出グロリオサ取扱本数は32千本で、愛知みなみ産が44%を占めた。豊明花きの全輸出切り花品目の中でグロリオサは取扱金額第1位であり、主な輸出先は香港、オーストラリアである。出荷連合は大輪系品種に加えて、中輪のオリジナル品種「ZEN」や「セントレアマスコットイエロー」を保有し注目度は高い。現在の輸出量は全出荷量の4%にとどまるが、出荷連合では出荷を切れ目無く継続することで、輸出を拡大していこうと意気込んでいる。



グロリオサ出荷連合オリジナル品種「ZEN」